

現状

- 外国人宿泊者数や県産農産物の輸出量が過去最高を記録するとともに、県産日本酒の金賞受賞数7年連続日本一など成果が出ている一方、いまだ22の国や地域で輸入規制が続くなど、風評・風化の問題は依然として厳しい状況にある。
- トップセールスや「TOKIO」の新CMによる農産物のPR、県産農産物や日本酒の更なる販路拡大、食と観光を融合した新たなインバウンド対策、全国展開の企業や市町村とのコラボレーションなど、取組が本格化している。

◆ 風評・風化対策の効果的な実施に向けて、「風評払拭・リスクコミュニケーション強化戦略」に基づく取組を進める国との連携を強化するとともに、「風評・風化対策強化戦略」に基づく今年度の取組方針により、様々な企業や自治体等との共働を更に進化させ、各部局連携の下、風評払拭及び風化防止に取り組む。

県産品の販路回復・開拓

全国新酒鑑評会金賞受賞数7年連続日本一PR



TOKIOのCM等による農産物PR

知事、副知事
トップセールス



オンラインストアでのキャンペーン

海外や首都圏での
日本酒の販路拡大



食と観光を融合した新たなインバウンド対策



観光誘客の促進 教育旅行の回復

ホープツーリズムの推進



人気ポケモンを活用した周遊企画



海外でのプロモーション



台湾定期チャーター便の活用



教育旅行の誘致促進



国内外への正確な情報発信

世界経済フォーラム
ニュー・チャンピオン
年次総会での発信



FICCオートキャンプ
世界大会等大規模
イベントでの発信



県公式イメージポスターによる発信



6秒動画「もっと知ってふくしま！」放映



チャレンジふくしま
フォーラムでの発信



「共働」による新たな取組

全国展開の企業等とのコラボレーション



ご縁を深める視察
ツアーの実施



関西や海外の大学生と
連携した情報発信



県内市町村との共働（オールふくしまPR）



土台となる取組（徹底した安全・安心の確保／正確な情報発信）

環境回復の取組

除染後のモニタリング
廃炉・汚染水対策 空間線量測定

徹底した食品の検査

農林水産物のモニタリング 米の全量全袋検査
肉牛の全頭検査 自家消費野菜の検査

放射線に関するリスクコミュニケーション(正確な情報・知識の普及)

県民を対象とした食と放射能に関する説明会の開催 県内の小・中学校における放射線教育の充実
理解促進のためのパンフレット等を活用した県内外イベント等での発信強化